

地熱開発について

一般的に、地熱開発とは地中深く掘削し熱源を取り出して、発電事業や温泉利用に供することを指します。

そしてその際に掘った井戸が既存の温泉湯脈に影響を与え、温泉が枯渇したとか源泉温度が下がった等の話は良く聞く話ですが、地中深くの事であり果たして本当に掘削が原因でそうなったのかは一朝一夕に判断できるものではないと考えております。

勿論、明らかに掘削が原因で既存の温泉施設に影響が出た事例もあるとは思いますが、因果関係がハッキリするのには長い時間をかけた調査と詳細なデータで判断することになるかと思われまます。

しかし、私たちが温泉利用で生活を営むこの地域にあって、温泉の量や泉質に変化が出るのは直接的な死活問題に直結しますし、結果が出るまでの長い時間を待つわけにもいきません。

ならば私たちは、そのような影響を及ぼすかも知れない掘削を伴う地熱開発には、私たちも生活を守る観点からも、また、長年に亘り温泉の泉質と効能を楽しみに通ってくださっているお客様の為にも、反対の立場を取らせていただくことになります。

しかしながら、再生可能エネルギーが求められている現在、国策ともいえる地熱開発に闇雲に反対ということではなく、我々が温泉で生計を立てていることに鑑み、地熱開発の影響についての詳細な調査や丁寧な説明、そして現状変更による万が一の影響に対する保証等まで含めた計画が提示された際には協議に応じる用意があることを表明いたします。